

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、北浜圏域） 第2回会議 議事録

| | |
|------|---|
| 開催日時 | 令和4年10月21日（金）10時00分から12時00分まで |
| 参加者 | 委員：13人 事務局：2人 関係機関：5人 |
| 場所 | ふれあい交流センター浜北大・小会議室 |
| 内容 | <p>1 開会</p> <p>2 挨拶 会長より挨拶</p> <p>3 議事</p> <p>（1）「高齢者サロン」に関するアンケートの結果について 35件中、24件回答あり。事務局より、アンケート結果について説明。</p> <p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金の申請の仕方やそもそも補助金があることを知らない自治会長がいるのではないか。 ・ペタボードとは何か。⇒レクリエーションのゲームの一種。 ・サロン活動とは何か、ということがわからないのではないかと。⇒地域の人が誰でも参加できるように周知しなければいけない。参加を特定の人だけに限定しているところをサロンとは言いにくい、明確な定義はない。 ・サロンの目的や定義はどこにあるか明確にする必要がある。⇒高齢者や子育て世代等、対象は様々である。目的は生きがいや息抜きになる居場所づくりなどとなる。地域の人たちが交流できる開かれた場所である必要がある。 ・浜松市の中だけでもある程度の定義のようなものをどこかで決めないと、考え方についての話し合いの繰り返しになる。 ・自治会、町内会のそれぞれが考えて周知していく活動をサロン活動としている。 ・浜北区北浜地区が目指すサロンの方針を打ち出してはどうか。 <p>（2）今後の進め方について</p> <p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北浜地区の半数の自治会長は一年で変わられることが多いため、自治会長会議等で周知していくことが必要。今まではコロナが影響していたが、今後は地域の活動を活性化させていく必要がある。 ・今年3月の協議体会議で配布された資料「居場所・サロンについて」に加え、具体例等を載せたチラシやリーフレットを作成し、周知してはどうか。 ・サロンについて区別することは難しい。サロンと居場所との違いも答えにくい。資料「居場所・サロンについて」を参考とし、再度自治会長に周知が必要ではないかと。 ・資料「居場所・サロンについて」をもとに、パワーポイント資料を作成してほしい。そうすれば事例も含め説明しやすく、アウトプットしやすい。パワーポイントは既に作成したものを事務局に渡してあるので、適宜加工してほしい。社協からのプッシュやフォローが必要。 ・資料「居場所・サロンについて」をもとに、チラシやリーフレットを作成する。 |

| | |
|----------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・サロンについて難しく解釈されることもあるが、アンケートを十分に活かして事業を広めていきたい。 ・アンケートからサロンについて不明な点があることが確認できたため、説明しやすいチラシおよびパワーポイント資料を作成していきたい。次回の協議体会議でチラシの内容とパワーポイント資料について検討していく。また、事務局から自治会長、町内会長あてにアンケートの協力お礼文書と合わせて資料「居場所・サロンについて」も送付する。 ・お礼文書に、資料「居場所・サロンについて」を同封する旨を追記していく。 |
| <p>今後の見通し等</p> | <p>次回会議予定：令和5年2月24日（金）10：00～11：30 ふれあい交流センター浜北大・小会議室</p> <p>今回の協議体会議では、北浜地区の自治会長・町内会長あてに依頼した「高齢者サロンに関するアンケート」の結果を共有した。アンケート結果から、サロンに対する認識についての意見が多く挙げられたため、次回協議体会議では、サロンについての紹介チラシとパワーポイント資料の作成について協議していく。</p> |